

M-D

平成 29 年度入学試験問題

数 学

(90 分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は2ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
3. 監督者の指示に従って、解答用紙(4枚)それぞれに受験番号、氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙の指定箇所に記入してください。
5. 筆記用具以外は、使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[I]

- (1) 2次方程式 $2x^2 + 5x + 1 = 0$ の 2つの解を α, β とするとき, 次の式の値を
求めなさい.

$$\alpha^3\beta^3 + (\alpha + 5)(\beta + 5)$$

- (2) 不等式 $(2\sqrt{2})^x - 4 \cdot 2^x > 0$ を解きなさい.

- (3) $\log_2 3 \cdot \log_3 5 \cdot \log_5 8$ を簡単にしなさい.

[II]

- (1) α, β は等式 $9\alpha^2 - 18\alpha\beta + 25\beta^2 = 0$ を満たす 0 でない複素数とする.

(a) $\frac{\alpha}{\beta}$ を求めなさい.

(b) $\left| \frac{\alpha - \beta}{\beta} \right|$ を求めなさい.

- (2) 白玉 2 個と黒玉 4 個が入っている袋から 1 個の玉を取り出し, 色を調べてから袋に戻す. これを 200 回くり返すとき, 白玉を取り出す回数の期待値と標準偏差を求めなさい.

[III]

- (1) 座標空間の 4 点 $A(1, -2, 1)$, $B(3, -1, 0)$, $C(-2, 0, -5)$, $D(0, -2, a)$ が同一平面上にあるとする。このとき, a の値を求め, \overrightarrow{AD} を \overrightarrow{AB} と \overrightarrow{AC} で表しなさい。
- (2) $f(\theta) = \sin \theta \cos \theta + \sqrt{3} \cos^2 \theta$ とする。
- (a) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき, 方程式 $f(\theta) = 0$ を解きなさい。
- (b) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき, 関数 $f(\theta)$ の最大値と最小値を求めなさい。また, そのときの θ の値も求めなさい。

[IV]

- (1) n を自然数とする。 n^3 が 3 で割り切れるならば, n も 3 で割り切れることを示しなさい。
- (2) $f(x) = x + \frac{4}{x+4}$ とする。
- (a) $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ を求めなさい。
- (b) $f(x)$ の極値を求めなさい。
- (c) 曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = 1$ で囲まれた図形の面積を求めなさい。